

会議名	長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 (令和6年度第2回会議)
日時	令和6年9月3日 12:55～16:10
審査対象	妙理の里

審査結果概要

- (i) 施設所管課（北部政策課）からの募集経過説明
- (ii) 申請団体（株式会社ロハス長浜）による説明、プレゼンテーション
- (iii) 質疑応答【別紙①】
- (iv) 採点、集計
1,000点満点中：751点（100点満点中：75.1点）
- (v) 審査【別紙①】

指定管理者候補として適当と判断する者

所在地 長浜市余呉町中之郷250番地

名称 株式会社 ロハス長浜

代表者 前川 和彦

選定にあたっての条件 特になし

質疑応答

- 釣り堀や、畜養殖施設が使いづらいとのことだった。何がネックとなっているのか。
⇒釣り堀について、妙理川に取水口があるが、川の水位が取水口より低いため取水ができない。現指定管理期間中に塩ビ管を川底に伸ばして取水にチャレンジしたが、台風で塩ビ管が流されてしまった経緯がある。
畜養殖場について、手長エビを実際に育ててみたが、専門的な知識が必要で断念した。長浜市と相談のうえ別の活用を目指した方がよいかもかもしれない。
- 利用者増加のための手法について教えてほしい。
⇒SNSはウディパル余呉のSNSにリンクを貼ってお知らせしている。また、キャンプ情報サイト（ナップ）への情報登録や、アウトドアショップへチラシを配布している。
- 自主事業としてキャンプがメインとなっているが、施設活用について意見があれば教えてほしい。
⇒加工作業棟に活用されていない設備がある。近隣にシャワールームやお風呂が無いので、加工場をシャワールームに改修できないかと考えている。施設の趣旨及び今後の収益性を踏まえ、長浜市と協議していきたい。

- ウッディパル余呉と一体的に経営していると思うが、突発的なトラブルがあった時に人員不足等のトラブルはなかったか。
⇒ウッディパルに十分に職員がいるので問題なく経営できている。台風や秋の大雨等もあったが、早め早めに対応していけば問題ない。

- 資料 p.10 に NPO 法人子ども自立の郷がウォームアップスクールここからにレストランを運営委託していると記載があるが、今後もレストランは運営されるということでしょうか。
⇒我々が指定管理を受託する以前から運営されていた。今後も引き続き委託する予定である。

- サスティナブルキャンプをコンセプトに運営することだが、普通のキャンプ場として存在するよりも、環境に特化したキャンプ場として運営していくということか。
⇒キャンプ場が乱立しているので、特色を出さなければならない。全国的には珍しくはないが、長浜周辺ではサスティナブルをうたっているところはないので、これを売りにして運営する。

- 利用の促進について、市内市外の利用者の割合はどうなっているか。
⇒キャンプの利用は市外の方の利用が多いが、BBQ の利用は市内の方の利用が圧倒的に多い。

- 指定管理者として運営されている中で、施設の使用料については率直にどう思っているか。
⇒バーベキューハウスについては、滞在時間に関わらず一回当たりの利用料金が同一というのは見直した方がよいと思っている。

審査

- 施設の内容をよく理解して運営されている。利用者が集まりにくい立地条件の中で、施設の特徴を活かして利用者を集めようとしていると感じた。施設の一部が使用できていないところがあると聞いたので、長浜市と協議のうえ改善してほしい。

- 施設の特徴やメリット・デメリットを把握できている。使えていない施設を使えるように長浜市と連携して利活用を図ってほしい。

- 地域に根差して運営している施設であると理解した。ウッディパル余呉との連携が

ないと運営が難しいと思われるので、ロハス長浜が指定管理者として適切であると感じた。

○アンケートを活用して利用者の要望に応えようとする姿勢を評価する。施設のあり方を検討することだったので、うまく機能することを期待したい。

委員長：株式会社ロハス長浜を妙理の里の指定管理者候補として適当と判断してもよろしいか。

全委員：異議なし。